

平成 29 年 12 月 12 日 (火)



今日は鹿児島市錦江町の、ヤマサハウス株式会社で「MBC ラジオポニー号」が「モーニングスマイル」の中継を行いました。

ポニーメイツの池ノ上さん、赤塚さんが、ヤマサハウス株式会社の住宅本部設計企画部長の高崎大作さんにお話を伺いました。

～ 中 継 内 容 ～

当社は、鹿児島市錦江町に本社を置きまして、他に、霧島市、薩摩川内市、鹿屋市の計 4 つの拠点で営業しています。

現在創業 69 年。地元の木材を活用しながら、鹿児島の気候風土にあった住まい作り、家族のコミュニケーションを大切に考えたセンターリビング設計など家族が心も身体も健康に暮らせる「絆の家」を提案しています。

また、近年においてはリフォームやマンションのリノベーションなどもしている会社になります。

交通安全について、「交通違反を撲滅して、事故に至る確率をできるだけ低減させる」をスローガンに、「私が、私たちが、ヤマサハウスが原因の事故を起こさない」ということを方針として取り組んでいます。

行動基準として 3 つ設定しています。

- 1 法規法令、交通ルール、社内規則を守る。
- 2 「かもしれない運転」でリスクを回避する。
- 3 会社、社員、協力業者さんの全員参加で実践しよう。

年末年始の交通事故防止運動への取り組みとして、安全勉強会を開催しています。

昨年度のモデル事業所に指定されていたこともあり、本当にいろいろな取り組みをしました。

会社の中で具体的に決めているルールもあるので、そういうのを全員で情報共有し、共通認識を持って小さな事故も無くしていこうということで勉強会を開催しています。

また、毎朝、朝礼でヤマサ交通安全十則を唱和しています。

- 1つ、安全速度を守り交通違反の絶無を期す。
- 2つ、カーブの手前ではスピードを落とし危険を予測しよう。
- 3つ、交差点では必ず安全を確認し、先行を譲ろう。
- 4つ、一時停止で歩行者の安全と左右確認で自分の安全を守る。
- 5つ、飲酒運転、過労運転は絶対にしないさせない。
- 6つ、発進後退は前後左右の安全を再確認すること。
- 7つ、ハンドルを握ったら携帯電話、わき見、考え事をしない。
- 8つ、始業点検で危険を除去し安全を確認しよう。
- 9つ、危険な行動は全員で注意しよう。
- 10、全員参加で災害、違反のゼロをめざそう。

～谷口さんからラジオをお聞きのみなさんにメッセージ～

年未年始に向けて、交通情報も大変慌ただしくなっているかと思います。新しい年を気持ちよく迎えるためにも、年末、特に意識しながら各事業所様、安全運転管理者の安全運転推進活動の実施、また、その各部門長における部下への心使い、気配りが非常に大切になってくるかと思います。運転前に「気をつけて行ってらっしゃい」、帰ってきたら「運転お疲れ様」といった、ちょっとした声掛けでも安全運転に繋がってくるかと思います。

交通事故が1件でも無くなるように、全事業所で気持ちをひとつに安全運転に取り組んでいきましょう。

